

# ふれあい

令和4年3月 第429号  
大代地区コミュニティ推進協議会  
(広報部)  
事務局：大代地区公民館  
TEL:022-364-8442  
FAX:022-364-8453

## 【掲載目次】

- 楽しく学ぼう英会話・・・・・・・・・・・・・2
- 大代昔ばなし・・・・・・・・・・・・・2
- 交通安全教室について・・・・・・・・・・・・・3
- ブックレビュー・・・・・・・・・・・・・3
- 大代地区公民館のご利用について・・・・・・・・・・・・・4

## 英会話学習

今年度最後の山茶花大学で  
英会話や学ぶことの楽しさを体験しました



講師の谷津さんが描いた絵もプレゼントしていただきました

## 大代昔ばなし

大代に伝わる昔話「子安観音」をご紹介  
民話語りの会のお知らせもあります(2頁)



大代3丁目の銭神子安観音  
住宅と住宅の間に祀られています

## 楽しく学ぼう英会話

2月2日(水)に今年度後期最後となる山茶花大学を実施しました。テーマは「英語に親しもう」です。昨年11月から放送しているNHKの連続テレビ小説「カムカムエブリバディ」がラジオ英語講座に関する内容であることから、テーマとして英会話を選びました。県内で英会話講師として活躍する谷津秀治さんをお招きし、英会話や学びの楽しさを教えていただきました。

まずは「証城寺の狸囃子(しよ、しよ、証城寺)、証城寺の庭はく・・・という歌です」の替え歌で「Come, Come, Everybody」をみんなで歌いました。もちろんコロナ禍なので大声は出さないようにです。なんとなく英語というと文法の正しさを優先してしまいそうですが、まずは歌から入ると楽しみなから学べますね。

ただ英語を学ぶだけではなく、学習の楽しさや良いこともお話しただきましました。英語ももちろんですが、さまざまなお話に興味を持って学ぶというところはフレイル予防につながります。フレイルとは、

健康な状態と要介護状態の間のことで、学びを楽しむことで認知症を予防し、要介護状態にならずフレイル状態で留まったり、そこから健康な状態に戻ったりすることも可能です。講師の谷津さんは、80歳だそうですが、とても若々しくお元氣に見えました。参加者の方からも「谷津さん、すごく若いですね」という声がありました。

今は小学生も英語を学ぶとのことで、小学校で習う英単語の発声もしました。「spring(春)」「dinner(夕食)」など身近なものを練習しました。私たちはなんとなく英単語を覚えていても



講師の谷津さん。自衛隊のパイロットを退職した後、英会話を教えるようになったそうです。

なかなか使う機会がありません。たとえぼ道を歩いているときに犬を見かけたら「dog」と言ってみるなど、日常で使うことが英会話を学ぶコツだそうです。

## 大代昔ばなし

多賀城市には数々の民話・昔ばなしが残っています。今回はその中でも大代にまつわるお話を紹介したいと思います。

### 子安観音

昔、大代に渡辺権右門さんという方がおりました。仙台へ用足しに行った帰り、荷車を多くの男たちが「ワッショイ、ワッショイ」と引いているのを目撃しました。聞くところによると、男たちは岡田の人たちで、仙台の人幡から譲り受けた石仏を運んでいるのだそう。しかし、岡田と大代の分かれ道でピタッと動かなくなると難儀していたのだといいます。権右門さんも一緒に引いてみましたが確かに動きません。気の毒に思った権右門さんは「俺が背負ってみよう」と試したところ、石仏を簡単に背負うことが出来ました。そこで、代わる代わるに背負おうとしたのですが、権右門さん以外の男たちで

は背負うことが出来ませんでした。どうやら石仏は岡田に行くのを嫌がっているようで、大代に持つていくことにしました。権右門は家路の途中、大代と笠神の境の見晴らしの良い小山に安置しました。ところが、間もなくして大代に病気が流行りました。権右門さんは石仏が気になつて拝みに行くと、仏が現れて「大代に行きたくてお前に背負われたのに途中で降ろされてしまった。どうか大代で祀ってほしい。」と言いました。言われた通り、大代に移したところ、病は収まりました。それから代々渡辺氏の家で石仏を祀るようになったそうです。



この石仏は、現在は大代3丁目の住宅に祀られています。

### お知らせ

そんな多賀城や大代の民話を楽しめる講座を開催します。

ふしぎなふしぎな多賀城の昔ばなし

日にち…3月19日(土)

時間…午前10時～11時30分

会場…公民館またはオンライン

内容…多賀城や大代の民話語り

定員…10名

語り手…多賀城民話の会

費用…200円

申込は3月17日(木)までに大代地区公民館へ直接または電話。

### 交通安全教室について

生活安全部

今年度の交通安全教室は、新型コロナウイルス感染症防止のため、公民館での開催は行わないことにしました。ただし、大代各区の新1年生に対しては、安全な通学祈願と入学のお祝いとして、チラシ、学用品をお届けいたします。

3密を避けるため、3月下旬(春休み頃)に各区子供会(親子会)からそれぞれのお宅にお届けする予定です。

昨年に引き続き、今年も新型コロナウイルス

イルスの影響で例年通りの開催ができなくなりましたが、楽しい学校生活を送っていたべくとも通学中に事故がないことを切に願っております。

またこれからも地域の活動、子供会の活動に積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。



### ブックレビュー

『会話もメールも英語は3語で伝わります。』

著者 中山祐木子

発行 ダイヤモンド社

発行年 2016年10月

英語というと、「学校の成績が良くなかった。」「文法が難しく挫折した。」といった思いをお持ちの方もいらっしゃるかと思います。一方で、「英語が出来たらなんかカッコイイかも。」「外国人に道を聞かれたらスマートに答えたい。」という方もいるのではないのでしょうか。学校で

習う英語は単語と文法の暗記を重視してしまうし、英語圏の人と接点がないとなかなか日常生活の中で英語を使う機会がありません。そうするとどうしても英語に対して距離を置いてしまいます。今回紹介する本では、そんな英語に対するハードルを下げ、気楽に楽しく学ぶことが出来ます。

本書は、タイトルに「3単語」とある通り、長い英文をなるべく短い単語で表すことを目指しています。本当は短く伝えられるのに、文法や正確な英訳にこだわるあまり、難解な英語をつくってしまいます。たとえば、「私の仕事は英語教師です。」と伝えたかったとします。上の文章が直訳ですね。しかし、実際には下の文章

My job is an English teacher.

(私の仕事は英語教師です。)



I teach English.

(私は英語を教えています。)

でも伝わります。この本では、例題を示しながらなるべく簡単に英語を使う練習ができます。学校で習った文法やイディオム(熟語)はあまり使わないので、学生の頃に挫折してしまった方でも安心です。

多賀城市立図書館大代分室にありますので改めて英語を学んでみたいという方はぜひご参考ください。ちなみに、日常でちよつとずつ英語を使ってみるためのヒントやアイデアが書かれた『暮らしの英語を書いてみよう(デビット・セイン著、東京書籍、2013年4月)』という本もありますのであわせて読んでみてはいかがでしょうか。

### 多賀城市立図書館大代分室

開館時間：午前11時～午後5時

### 大代地区公民館の利用について

大代地区公民館長

平素から、大代地区公民館をご利用いただき、ありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、現在に至っても収束の見通しが立っておらず、県内でも高い水準で感染者が報告さ

れています。多賀城市においても、小学校や中学校での感染が確認され、臨時休校などの対応が取られているところですが、

現在(2月22日時点)のところ、大代地区公民館はコロナ対策を取ったうえで利用が可能です。以下の点に注意していただき、ご利用をお願いいたします。

- ◆ マスクの着用の徹底
- ◆ 発熱がある又は体調が思わしくない方は来館しないで様子を見る
- ◆ 活動中も十分な距離を確保する
- ◆ 公民館内の消毒液を活用する
- ◆ 使用する部屋の十分な換気を行う

最近流行しているオミクロン株は、感染力が強く、ちよつとした気のゆるみから感染が起こり広がってしまうケースもあるようです。

通常どおり利用することはまだ先かもしれませんが、コロナ禍においても公民館を快適に利用できるよう、職員も施設使用後の換気や消毒などの対応をいたしますので、ご利用の皆様におかれましても、一層の対策を施しながらのご利用をお願いいたします。